

## レベル3 マークシートの記入要領（再認証）

筆記試験の際に使用するマークシートへの記入について、注意点と記入箇所の要領を記載します。筆記試験の前にお読みください。  
なお、解答用紙（マークシート）及び問題用紙は持ち帰ることはできません。

### （1）記入の注意点

1. 氏名、受験期、受験地、個人コード、受験番号を必ず記入してください。
2. 用紙を曲げないでください。
3. 余白には何も記入しないでください。
4. HB または B の黒鉛筆で該当の枠内にマークしてください。

マーク例 (良い例) ● (悪い例) ✓ ✗ ⊙ ○ ✖

5. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してください。

### （2）記入箇所

2-D. 再認証試験（レベル3）……………2 頁目参照

※レベル1 及びレベル2 の再認証試験は実技試験

## 2-D. 再認証試験 (レベル3)

※試験監督員の指示がある迄はマークシートへの記入を行わないでください。

- 試験開始前の試験監督員のアナウンスに従い、ご自分の受験票を参照して緑部分の1~5の箇所へ記入とマークをしてください。  
マークが終わったら筆記用具を置いてください。
- 試験が開始されたら、問題番号を確認して橙色部分(解答欄A)へ解答をマークしてください。

### 受験票

**1** 氏名  
**2** 受験期  
**3** 再認証再試験  
**4** 個人コード  
**5** 受験番号

### マークシート

**1** 氏名  
**2** 受験期  
**3** 受験地  
**4** 個人コード  
**5** 受験番号

#### 青点線枠拡大図

<b>再認証再試験</b>	再試①：大阪<UT327-16024-A1>
受験地区<受験番号>	再試②：大阪<UT327-16024-A2>

再認証再試験の際の受験地 **3** と受験番号 **5** は、青点線枠の番号を記入すること。  
再試①は [再試験 1 回目]、再試②は [再試験 2 回目] を表す。